



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 鈴与シンワート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9360 URL <http://www.shinwart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐津川 吉秀 (TEL) 03-5440-2800
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,001	12.0	44	—	46	—	32	—
28年3月期第1四半期	2,678	△3.1	△74	—	△73	—	△39	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 29百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △25百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.19	—
28年3月期第1四半期	△2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	10,698	2,012	18.8	136.82
28年3月期	10,726	2,018	18.8	137.20

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,012百万円 28年3月期 2,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	13,618	5.9	296	2.5	292	5.2	184	5.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	15,000,000株	28年3月期	15,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	288,103株	28年3月期	288,103株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	14,711,897株	28年3月期1Q	14,212,400株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策により雇用・所得環境の改善が続くなか設備投資は持ち直しの動きが見られ緩やかな回復基調となりました。しかし、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気下振れによる国内景気の影響に加えて、英国のEU離脱決定などを背景に世界規模で先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は30億1百万円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は44百万円（前年同四半期は74百万円の損失）、経常利益は46百万円（前年同四半期は73百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円（前年同四半期は39百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①情報サービス事業

売上高は、主力のソフトウェア受託開発事業及び人事給与・会計を中心としたソリューションサービス事業の売上が増収となりました。クラウドサービス事業については減収となりましたが、情報サービス事業全体としては増収となりました。

以上の結果、売上高は22億24百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。

セグメント利益は、ソフトウェア受託開発事業において、売上増に伴い大幅な増益となりました。また、ソリューションサービス事業及びクラウドサービス事業においても堅調に利益を計上いたしました。

以上の結果、セグメント利益は1億43百万円（前年同四半期比487.1%増）となりました。

②物流事業

売上高は、港運事業において原糖の本船荷役量の減少により減収となりました。倉庫事業は新規商材とスポット貨物の取扱量増加により増収となりました。陸運事業は小麦粉輸送が堅調に推移したことにより増収となりました。

以上の結果、売上高は7億76百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

セグメント利益は、陸運事業において小麦粉輸送の売上増に伴い増益となりました。港運事業及び倉庫事業においても堅調に利益を計上し、全事業が増益となりました。

以上の結果、セグメント利益は91百万円（前年同四半期比19.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は106億98百万円（前連結会計年度末比27百万円減）、負債の合計は86億85百万円（前連結会計年度末比22百万円減）、純資産の合計は20億12百万円（前連結会計年度末比5百万円減）となりました。

資産の合計の主な変動要因は、現金及び預金の増加1億85百万円、仕掛品の増加1億25百万円、受取手形及び売掛金の減少5億79百万円などによるものであります。

負債の主な変動要因は、賞与引当金の増加1億74百万円、支払手形及び買掛金の減少1億63百万円、短期借入金の減少26百万円などによるものであります。

純資産の主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金による利益剰余金の取り崩しによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,002	1,354,244
受取手形及び売掛金	2,108,434	1,528,916
商品及び製品	52,617	132,902
仕掛品	453,683	578,881
原材料及び貯蔵品	613	753
その他	289,492	436,541
貸倒引当金	△1,492	△1,779
流動資産合計	4,072,350	4,030,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,843,249	1,822,762
土地	2,489,232	2,489,232
その他(純額)	1,071,501	1,088,294
有形固定資産合計	5,403,983	5,400,289
無形固定資産		
投資その他の資産	252,159	251,416
投資有価証券	374,287	369,486
繰延税金資産	493,457	510,503
その他	145,700	152,285
貸倒引当金	△23,467	△23,463
投資その他の資産合計	989,977	1,008,811
固定資産合計	6,646,120	6,660,517
繰延資産	7,859	7,417
資産合計	10,726,329	10,698,394

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	892,654	728,848
短期借入金	1,622,620	1,596,620
未払法人税等	140,544	91,826
賞与引当金	308,507	482,591
受注損失引当金	2,161	4,045
その他	533,005	534,462
流動負債合計	3,499,494	3,438,393
固定負債		
社債	525,000	525,000
長期借入金	2,669,410	2,668,755
再評価に係る繰延税金負債	171,986	171,986
役員退職慰労引当金	21,489	19,219
訴訟損失引当金	10,800	10,800
退職給付に係る負債	1,534,092	1,573,350
その他	275,577	278,062
固定負債合計	5,208,356	5,247,174
負債合計	8,707,850	8,685,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	802,250	802,250
資本剰余金	162,250	162,250
利益剰余金	903,889	900,979
自己株式	△37,110	△37,110
株主資本合計	1,831,279	1,828,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,256	7,261
土地再評価差額金	214,733	214,733
退職給付に係る調整累計額	△41,789	△37,538
その他の包括利益累計額合計	187,200	184,457
純資産合計	2,018,479	2,012,826
負債純資産合計	10,726,329	10,698,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	2,678,388	3,001,035
売上原価	2,569,873	2,763,640
売上総利益	108,514	237,395
販売費及び一般管理費	182,872	192,856
営業利益又は営業損失(△)	△74,358	44,538
営業外収益		
受取利息	24	20
受取配当金	4,854	3,179
持分法による投資利益	5,206	8,292
受取賃貸料	4,800	4,800
その他	2,228	1,970
営業外収益合計	17,114	18,262
営業外費用		
支払利息	15,019	14,628
その他	1,231	1,194
営業外費用合計	16,250	15,822
経常利益又は経常損失(△)	△73,494	46,978
特別利益		
固定資産売却益	—	5,099
特別利益合計	—	5,099
特別損失		
固定資産除却損	—	453
特別損失合計	—	453
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△73,494	51,625
法人税等	△33,951	19,433
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△39,543	32,192
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,543	32,192

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△39,543	32,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,100	△6,994
土地再評価差額金	448	—
退職給付に係る調整額	3,528	4,251
その他の包括利益合計	14,076	△2,742
四半期包括利益	△25,466	29,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,466	29,449

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,891,840	786,547	2,678,388	—	2,678,388
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,366	—	1,366	△1,366	—
計	1,893,207	786,547	2,679,754	△1,366	2,678,388
セグメント利益又は損失 (△)	24,519	76,469	100,989	△175,347	△74,358

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△175,347千円は、セグメント間取引消去△1,366千円、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△173,981千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,224,613	776,421	3,001,035	—	3,001,035
セグメント間の内部売上 高又は振替高	309	—	309	△309	—
計	2,224,922	776,421	3,001,344	△309	3,001,035
セグメント利益	143,945	91,443	235,388	△190,849	44,538

(注)1 セグメント利益の調整額△190,849千円には、セグメント間取引消去△309千円、各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△190,540千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。